

2024年12月23日
東洋埠頭株式会社
代表取締役社長 原 匡史

社会貢献活動の取り組みについて

当社志布志支店及び当社グループの志布志東洋埠頭株式会社は、耕作放棄地を有効に活用した米や野菜づくりを行っております。

2024年度作付けした「なつほのか」は収穫時期が早い上、暑さに強い特徴を持つ鹿児島県産のブランド米です。8月下旬、全国的な米不足が解消されない中、社会福祉協議会を通じ、子ども食堂や自立支援事業所に贈呈したところ、大変喜んでいただきました。

また、12月には地元保育園の子供たち10名、先生方3名をお招きし、にんじん収穫体験会を開催いたしました。師走の風が吹きつける中、最初は苦戦していた子供たちも段々と作業に慣れ、にんじんの大きさを比べ合う歓声が、青空に響き渡りました。収穫物をお持ち帰りいただいた際、先生方からは、自然との触れ合いを通じ、にんじん嫌いな子も積極的に食べてくれるようになることを期待していますと感謝の声をいただきました。

当社グループは、これからも身近なところから、地域社会に貢献するとともに、SDGs活動に一層取り組んでまいります。



丹精を込めて育てたお米は富永取締役（向かって左）より社会福祉協議会に寄贈



にんじん収穫体験会の様子

以上